

**吉見中学校学校教育目標**

学び合い・認め合い・高め合う ○学ぶ ○磨く ○鍛える

**祝卒業 ～140名の巣立ち**

3月15日(木)宮崎町長様をはじめ大勢のご来賓、保護者の皆様のご臨席をいただき、第60回卒業式を挙行することができました。

厳かな雰囲気の中、心身ともにたくましく成長した卒業生の堂々とした姿と、在校生の先輩への敬愛から生まれる引き締まった態度が際立つすばらしい卒業式になりました。式の最後を飾る全校合唱「ふるさと」は、卒業生の自信に満ちた歌声と、1・2年生の思いのこもった歌声が一つになり、感動の余韻がいつまでも残るハーモニーとなりました。

立派な卒業生を、すばらしい卒業式で送り出すことができましたのも、本校の教育活動にご理解とご支援・ご協力をいただいている多くの皆様のおかげでございます。ここに改めて厚くお礼申し上げる次第でございます。

「卒業」という大きな節目に当たり、140名の卒業生に以下の言葉を贈りました。(抜粋)

皆さんは、この3年間、多くの人に支えられ、お世話になり、心も体も立派に成長し本日を迎えました。何よりも、我が子を思う親の深い愛情に支えられていたことを忘れてはなりません。また、皆さんをいつも温かく見守ってくださった、地域の方々がいいたことも忘れないでほしいと思います。



皆さんとは、まさに、一期一会。たった1年という短い間でしたが、私の心に深く刻まれた1年でした。今、皆さんとの別れを目前にして様々な行事が、昨日のことのよう思い出されます。

仲間とともに県大会出場を目指して、全力で頑張った部活動。最後の学校総合予選では、3年間の集大成として、一戦一戦必死に頑張る姿を見せてくれました。

オーストラリア派遣報告、英語弁論、芸術発表、吹奏楽部の演奏、文化部の展示、そして、ウォーターボーイズ。皆さんの持てる創造力や表現力を遺憾なく発揮した学校祭。

台風の影響で天候が心配された中、「虎龍狼鳳(こりゅうろうほう)のテーマのもと、やる気と元気とチームワークでグラウンドに鮮やかな輝きを放った体育祭。

1組「虹」、2組「決意」、3組「友」、4組「信じる」を、一つ一つの言葉に心を込め、素晴らしいハーモニーを奏でた合唱祭。

このように、皆さんは最上級生として、学校行事や生徒会、委員会活動、部活動で立派にリーダーシップを発揮し、吉見中の伝統を築いてくれました。

今日は皆さんの門出に当たり、「幸せ」ということについて、お話します。

人は誰でも幸せに生きたいという願いを持っています。それでは、どうしたら幸せな生き方ができるのでしょうか。幸せには、三つあるといわれています。

一つ目の幸せは「してもらう幸せ」です。赤ちゃんの時は、誰でもがお腹が空けば泣いたし、機嫌が悪ければ泣きました。すると、お母さんが夜中であろうと一晩中でも抱っこをしてあやしてくれました。15歳になった今でも、家族のおかげで当たり前のようにご飯を食べることができ、暖かい布団で寝ることができます。これが「してもらう幸せ」です。

二つ目は、自分で「できる幸せ」です。字が書けるようになった。一人で自転車に乗れるようになった。サッカーがうまくなった。何でも自分でできるようになると、偉くなったような気がしてうれしいものです。これが「できる幸せ」です。この中学3年間を通して、身体的にも精神的にも大きく成長し、小学生の時よりも、たくさんの知識を得るとともに、運動の技能も大きく上達しました。これからも、多くのことを学び、いろいろなことに挑戦して、たくさんの「できる幸せ」を味わってください。

そして、最後は、人に「してあげる幸せ」です。人のために何かをしてあげる。相手の喜びを自分の喜びとする。そんな人は周りの人から好かれ、頼りにもされます。「してあげる幸せ」は、三つの中でも「皆で共に幸せ」になろうという、最高の幸せです。周りの人を幸せにするために労を惜しまない人であってほしいと思います。それが、ひいては自分の幸せにつながるはずです。

これからはそれぞれ歩む道は違いますが、感謝の気持ちを忘れず、様々なことに挑戦し、自分の可能性を伸ばしてください。そして、たくさんの「してあげる幸せ」を味わえるような人生を送ってほしいと思います。皆さんの未来が明るく輝き、希望に満ちたものになることを願っています。

## 栄光の記録

- 【埼玉県児童生徒表彰】 3年 松本 亜弓  
 【埼玉県体育協会体育優良生徒賞】 3年 金子 駿平  
 3年 岩崎 夏生  
 【埼玉県産業教育振興会優良生徒賞】  
 3年 岡田 桃奈  
 【埼玉県読書感想文コンクール県大会】  
 《特選》 2年 岩崎 美空 2年 加藤 瞳  
 《入選》 2年 小柳慶太郎 1年 鳥井 愛奈

## 誇り高き『稲穂賞』受賞者

「稲穂賞」は、より良い校風づくりのために設けられた本校独自の表彰制度で、学校（学級）内で模範生として活躍している生徒を学期1回表彰しています。対象はボランティア活動、清掃活動、学級活動の牽引、ルールの遵守、吉見中ブランドの励行、善行等々です。正義を愛し、誠実な生徒を育てたいという思いで創設されました。なお、この賞は本町の代表作物であり、校歌・校章にも用いられている「稲」（「稲穂のさとし」）から誇り高き「稲穂賞」と名づけられています。

3学期の稲穂賞受賞者が次のとおり決定しました。各学級で多方面にわたり地道に実践を積み上げた生徒です。仲間の模範となる行為への賞讃と、さらなる前向きな取り組みへの期待を込め、大きな拍手を贈ります。

	1年生	2年生	3年生
1組	吉田 知生	小柳慶太郎	松崎 千奈
2組	武口 晴輝	柿木 聡太	小宮 彩歩
3組	石井 メグ	中村 聡希	高橋 勇希
4組	上原 夏樹	吉澤 尚	粕谷龍太郎
5組	——	関 恵梧	——

## 春休みを迎えるにあたって

3月27日（火）～4月8日（日）まで春休みになります。春休みは、1年間の学校生活を振り返るとともに、新しい学年への準備をする意味もあることから、学校では（修了式、学年集会、学級活動の中で）、次の点について指導いたしましたので、各ご家庭でもお声がけのほどよろしくお願いたします。

○外出の際には、行き先・帰宅時間・同行者等を具体的に家の人に伝える。  
 ○計画された部活動には積極的に参加する。（欠席する場合は連絡をする）  
 ○課業日と同様にヘルメットの着用、制服や体育着又は部活着で登下校する。  
 ○交通事故には十分気をつける。（登下校時のヘルメットの着用・並進の禁止と一時停止の励行。自転車も車両であることを意識する）  
 ○非行の入り口となる深夜徘徊、喫煙、飲酒、無断外泊、いじめや暴力行為等の厳禁。  
 ○不審者等に遭遇した時には、一時避難することや警察・学校に通報する。また、可能な限り複数で登下校する。（躊躇なく110番 → 近くを巡回中のパトカーがすぐに対応）  
 ○生活のリズムが崩れないように一日の計画を立て実行する。（起床・就寝時間等）  
 ○家庭学習の時間も確保し、宿題や復習等を積極的に行い、学習面で新年度に備える。

【4月の主な行事】※新年度諸般の事情により変更する場合がありますのでご了承ください。

6日(金)	準備登校（新3年生）	17日(火)	全国学力学習状況調査、2年生保護者会
9日(月)	学級編成発表、始業式・入学式	18日(水)	1年生保護者会
11日(水)	給食開始・生徒会部活動説明会	19日(木)	避難訓練
12日(木)	埼玉県学力学習状況調査・発育測定	20日(金)	離任式
15日(日)	開校記念日	24日(火)	交通安全教室
16日(月)	3年生保護者会	29日(日)	昭和の日

## 《後期後援会表彰》

3月13日（火）、後期に活躍した生徒（県大会以上の大会やコンクール等に出場・出品した生徒）114名一人一人に大曾根会長より直接表彰状を授与していただきました。会長から3年生へのねぎらいと、1・2年生に対し、本年度の活躍への賞賛と来年度に向けて温かい激励の言葉をいただきました。

